

# 民報 ゆうばり 市長とのふれあいトーク開催

## 若者の定住と子育て支援事業など新たな事業を目指す



11月21日から25日まで、市長とのふれあいトークが開催されました。これは市の破たん10年を検証した第三者委員会報告をもとにした国・道・市の「三者協議結果の概要」を市民に報告し、意見・要望など

を聴くことが主題となった会合でした。21日から4日間、4会場で開催され、約100名の市民が参加しました。

### 三者協議の概要

三者協議の概要については以下

た。財政再建だけでなく地域再生の両立も図るべく、国・北海道・夕張市において財政再生計画に盛り込む事項を協議し認識を共有。(平成28年10月)財政再生計画の抜本的な見直し

- (1) 若者の定住と子育て支援事業
  - ◆認定こども園の整備
  - ◆若年層・女性向け低家賃賃貸住宅の整備など
  - (平成29年3月完成予定)
- (2) 新たな人の流れ・交流人口の創出
  - ◆市内体育館の総合的な指定管理による合宿誘致
  - ◆石炭博物館の再生など
  - (平成29年度模範坑道・本館改修完了予定)
- (3) 地域資源を活用した働く場づくり
  - ◆炭層メタンガス(CBM)の開発及び活用研究(平成28年12月試掘完了、平成29年度生産試験・経済性評価、平成30年度トライアル事業実施)
  - ◆夕張メロン生産の支援や薬木産地化に向けた取り組みなど
- (4) 夕張の未来を創るプロジェクト事業
  - ◆夕張高校魅力化プロジェクト など
- (5) 持続可能なまちづくり事業
  - ◆拠点複合施設の整備(平成31年度供用)
  - ◆市営住宅再編事業
  - ◆市立診療所等移転改築(平成34年度供用)
- (6) 市民の負担軽減



◆保育料の見直し(2人から無料)  
◆子ども医療費無料化の拡大(中3まで)

◆市税の超過税率の一部解消  
(7) 行政執行体制

①様々な交通資源を効率的に組み合わせ、小・中・高の児童・生徒の輸送を第一に市民の足を確保する。  
②社光「新夕張駅間は「南北軸幹線」として、移動実態に合わせた運行とする。  
③南部、真谷地、楓、登川、滝の上地区は支線とし、南北軸上で南北軸幹線と接続させる。  
④「都市間幹線」は若菜、清水沢交通結節点で南北軸幹線及び支線と接続させる。  
⑤小規模輸送を担うNPO等の交通事業を育成し、交通体系の充実を図る。

また、ある女性からは「保育料が安くなるのはうれしいが、細かい地域なので、2か所にこども園がほしい」などの発言がありました。  
また、ある女性からは「保育料が安くなるのはうれしいが、細かい地域なので、2か所にこども園がほしい」などの発言がありました。  
また、「他地域からの派遣職員に依存する職員体制は問題ではないのか」  
北海道の不適切な会計処理は？  
また、「夕張市だけでなく、北海道にも不適切な会計処理が発覚したが、どう考えるか」  
札幌白石区の複合施設は？  
「札幌市白石区の新複合施設は見たのか」  
また、「除雪開始が12月1日予定だったが、11月中旬に始まり、11月中に始まる意見が出されたいました。」

# 労働契約法が変わりました 「もう使い捨てさせない！」 札幌で公開学習会開催

11月19日(土)、道  
労連・非正規労組連  
絡会主催の「もう使い  
捨てさせない！」公開  
学習会が開かれまし  
た。

労働契約法が改正  
され、3つのルールがで  
きました！！

（1）無期労働契約への  
転換。これはこれまで  
有期契約が、6ヶ月、  
1年であつても、通算  
で5年を超えた場合、  
労働者が「申し込み」  
をすれば、無期契約に  
転換できるものです。

これによって、契約更  
新時の雇止め不安  
がなくなり、  
（2）「雇止め法理」の  
法定化。最高裁判例で  
確立した、使用者による  
雇止めが認められないこ  
とになりました。

（3）不合理な労働条  
件の禁止。有期契約労  
働者と無期契約労働者  
との間で、期間の定めが  
あることによる不合理な  
労働条件を設けること

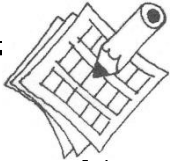
を禁止するルールで  
す。

以上、3ルールの  
改正の説明が、北  
海道労働基準局に  
勤める組合員から  
ありました。

これにより、不安  
定な有期雇用から、  
無期雇用への道が  
開かれました。

労働組合に入っ  
て、団体交渉するこ  
とによって、「雇止め  
の不安」がなくなり  
ました。

詳しいことを知り  
たい方は、夕張労連  
（52・2164）に問  
い合わせください。



## くずさんの 夕張歴史散歩 (61)

大正10年のたたかい①

一九二〇年の恐慌は  
炭鉱企業にも大きく影  
響します。この不況に対  
し北炭がとった行動は、  
首切りと賃金引き下げ  
という露骨な攻撃でし  
た。

一方では各炭鉱の吸収  
合併で事業の拡大を図り、  
前年下期には株主に一割五分の高配当  
をしています。にも抱らず不況を口実  
に、坑夫に犠牲を強要します。当然坑  
夫たちは猛反発します。

### まず真谷地鉱に狙いを

北炭は、一九二〇年(大正9年)二月  
末、真谷地鉱三百人の人員整理を發表  
します。

更に翌年一九二一年(大正10年)1月、突  
如傘下の各炭鉱に「2月1日より炭鉱夫  
の賃金を、2割削減する」と発表します。  
真谷地鉱三百人の人員整理にたいする  
抵抗は激しく、翌年の二割賃下げ反対闘  
争に発展していききました。かつての明治  
38年・40年とは質的に違ったたたかい、  
いよいよ大正10年夕張争議の火ぶたが切  
られたのです。

岩渕 友「国会かけある記」  
参議院議員

岩 渕 友

### 「私たちのこと取り上げてくれた」



1月27日は函館へ。「今の政治と党を語る会」で本間勝美衆院八区予定候補と訴えました。参議院選挙以来四カ月あまり、すっかり寒くなりました。初めてお会いする方、懐かしい再会があり、お互いの奮闘をともに喜びあえたことは私にとって何よりの励みになりました。総選挙が間近ともいわれる情勢です。みなさんと一緒に党を強く大きくしたいと思っています。

十八日、東日本大震災復興特別委員会で、同じ委員会の紙智子参院議員からの力強い応援を受けながら質問に立ちました。原発事故によって避難区域外から避難をしているみなさんの住宅無償提供が来年三月末で打ち切られる問題について、打ち切りをやめるよう求めました。北海道にも多くの方が避難をされています。道内をめぐるなかでみなさんから話をうかがってきました。

私以外の議員も同じ問題を取り上げたこともあり、東京に避難をされている方たちが傍聴に来られ、後日その中のお一人が議員会館を訪ねてくれました。「実は国会に傍聴なんて初めてという人が何人もいたんです。みんな『私たちのことを取り上げてもらった』と涙を流しました」と話してくれました。みなさんあきらめずに国にも福島県にも働きかけていくとのこと。ともにたたかう決意を込めて握手を交わしました。

国会はいよいよ最終盤です。徹底論戦とみなさんの運動と力をあわせ国民の声を踏みにじる安倍政権を迫りつめるために頑張る決意です。